

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 瀬戸内市		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒701-4292 瀬戸内市邑久町尾張300-1	
本票作成	部署名：環境部 生活環境課				
主たる業種	分類コード	98	業種名：地方公務		
事業の概要	瀬戸内市の公務 職員数619人				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	クリーンセンターかもめ		瀬戸内市牛窓町牛窓228番地	
	②	福山浄水場関係		瀬戸内市邑久町福山755番地1	
	③	瀬戸内市民病院		瀬戸内市邑久町山田庄845番地1	
	④	上下水道部下水道関係		瀬戸内市邑久町豊原95番地4	
	⑤	錦海塩田跡地ポンプ場		瀬戸内市邑久町尻海4382番地122	
特定事業者の該当要件	<input type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input checked="" type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 85 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

温室効果ガス	基準年度(令和5年度)	(令和6)年度排出量	目標年度(令和10年度)
排出量	10,430 t CO ₂	11,382 t CO ₂	3,098 t CO ₂
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(令和6)年度排出量
	①	クリーンセンターかもめ	4,039 t CO ₂
	②	福山浄水場関係	1,203 t CO ₂
	③	瀬戸内市民病院	945 t CO ₂
	④	上下水道部下水道関係	275 t CO ₂
	⑤	錦海塩田跡地ポンプ場	249 t CO ₂
			t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間：	令和6年度	～	令和10年度	(5箇年度)
	<input checked="" type="checkbox"/> 総排出量基準	(6)年度削減実績	目標削減率	目標達成	
	<input type="checkbox"/> 原単位基準	△9.1%	70.2%	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達	

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容	原単位当たり排出量		
		基準年度	(6)年度	目標年度
		CO ₂ /()	CO ₂ /()	CO ₂ /()

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和6年度)	達成率等
指標の状況				

【削減状況の自己評価】

○職員の省エネ等に取り組んでいるが、エネルギー起源の二酸化炭素排出量の大幅な削減には繋がっていない。

○R6年度実績が令和5年度に比べ増加した。理由として、

- ・道の駅黒井山グリーンパークがR7年1月からいちごハウスを新設し、暖房に重油を使用し始めたため。
- ・邑久牛窓学校給食調理場が、令和5年度末より電気温水器からガス給湯器へ変更したことにより、LPGの値が大幅に増えたため。
- ・令和5年度では、ゆめトピア長船の改修工事を行っていたため、活動がほとんどなかった。しかし、R6年度は、公民館や図書館機能を有する複合施設としてリニューアルされたため、R6年度分のゆめトピアの活動量がそのまま増加分として計上されている。
- ・(株)FPSの電気使用量の排出係数がR5年度0.000419→R6年度0.000592に変更になったため。(R7年度は排出係数が低い電力会社のメニューに切替え済み。)

【推進体制】

省エネ法に基づき、エネルギー統括管理者及びエネルギー管理企画推進者を選任し、CO₂削減計画の推進を図っている。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
市全体の取り組み	<p>(令和6年度実施分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・室温が冷房：28℃、暖房：19℃となるように、設定温度を管理 ・クールビズ・ウォームビズの推進 ・トイレ等使わない時には消灯。照明のまびき。 ・スマート通勤おかやまの取組に参加 ・ごみ30%減量为目标設定 ・古紙・その他プラスチック製容器包装は燃えるごみとして焼却せずに、各部署で集めリサイクル ・生ごみ処理機の活用でごみ減量 ・空調が自動的にオフになるタイマーを取り付け、消し忘れ防止 ・各職員のパソコンを一括で省エネ設定し、管理運営を徹底 <p>(今後実施予定分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境省交付金を活用して市施設への太陽光発電設備の設置や公用車のEV化を進める予定。 ・瀬戸内市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）を改定予定。

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

--